



2020年2月期 決算説明資料

株式会社ジェイグループホールディングス
(3063)
2020年4月21日



1. 連結決算概要

決算ハイライト	-----	4
連結損益計算書概要	-----	5
連結貸借対照表概要	-----	6
キャッシュ・フロー計算概要	-----	7
セグメント別業績概況連結	-----	8

2. トピックス

売上高は減収・営業損失は改善	-----	10
既存店収益状況	-----	11
日本酒業態・カジュアル系九州業態が好調	-----	12
今期の出店・リニューアル	-----	13
店舗数の推移	-----	14

3. 今後の取り組み

錦に大規模商業施設オープン	-----	16
新型コロナウイルスの対応策と影響	-----	17
お問合せ先	-----	18



1. 連結決算概要



1

売上高は減収・営業利益は改善

昨年10月の大型台風、消費税増税の影響、不採算店舗や契約満了店舗の整理、2月以降は新型コロナウイルスの影響等により、売上高は前年同期比 94.4% の 14,210 百万円となり、845百万円の減収。

一方で営業利益は、収益構造改革及び不動産売却により、前期比142百万円改善。

2

組織改革と既存店の強化

組織改革として部門数を72部門から57部門に集約、事業部体制に移行することにより 組織のスリム化及び責任の明確化を図る。

既存店収益力強化のため新規出店を抑制しリニューアルに注力。

日本酒業態とカジュアル系九州業態が好調。

連結損益計算書概要



	2019年2月期		2020年2月期		前年同期比 (%)
	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	
売上高	15,056	100.0	14,210 ¹	100.0	94.4
売上原価	4,905	32.6	4,716 ²	33.2	96.1
売上総利益	10,150	67.4	9,493	66.8	93.5
販売管理費	10,201	67.8	9,402	66.2	92.2
営業利益 または営業損失	△51	-	91 ³	0.6	-
営業外収益	202	1.3	145	1.0	71.7
営業外費用	135	0.9	228 ⁴	1.6	168.2
経常利益	15	0.1	8	0.1	51.5
特別利益	207	1.4	148	1.0	71.3
特別損失	109	0.7	233 ⁵	1.6	213.8
税金等調整前 当期純利益または純損失	113	0.8	△77	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益または純損失	61	0.4	△174	-	-

1 店舗整理による店舗数の減少や営業時間の短縮、10月の大型台風、新型コロナウイルスの影響などがあり、売上高は前期比5.6%の減収。

2 飲食事業単独での原価率は28.2%となり、前年同期比で0.1%改善し適切なコストコントロールを実施。

3 事業構造改革と不動産売却により営業利益は142百万円改善。

4 不動産事業における前期取得物件の長期借入金に付随する金利スワップ契約の評価損120百万円を計上。

5 店舗整理等により店舗閉鎖損失を101百万円、減損損失を131百万円計上。

連結貸借対照表概要



(百万円)	2019年2月期 期末	2020年2月期 期末	(百万円)	2019年2月期 期末	2020年2月期 期末
資産の部			負債の部		
流動資産	1,388	1,787	流動負債	2,870	2,706
現金及び預金	537	909	買掛金	382	389
売掛金	334	308	短期借入金	1,098	916
たな卸資産	183	205	その他	1,389	1,400
その他	333	363	固定負債	6,140	6,325
固定資産	9,910	9,696	長期借入金	4,600	4,721
有形固定資産	7,750	7,730	その他	1,539	1,604
建物及び構築物	3,301	2,713	負債合計	9,010	9,032
土地	3,825	3,725	純資産の部		
その他	624	1,291	株主資本	2,226	2,389
無形固定資産	477	475	資本金	1,338	1,524
投資その他の資産	1,682	1,490	資本剰余金	1,268	1,448
繰延資産	20	15	利益剰余金	△305	△506
資産合計	11,318	11,499	自己株式	△76	△76
			その他の包括利益累計 額	△31	△37
			新株予約権	11	6
			非支配株主持分	101	108
			純資産合計	2,308	2,467
			負債純資産合計	11,318	11,499

※一年以内返済予定長期借入金を含む

連結キャッシュ・フロー計算書概要



(百万円)

	2019年2月期	2020年2月期	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,076	884	税金等調整前 減価償却費644百万円 減損損失131百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△665	△721	不動産事業における有形固定資産 の取得による支出1,087百万円 保険積立金の解約による収入 280百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231	208	長期借入1,114百万円 長期借入金の返済1,221百万円 株式の発行による収入365百万円
現金及び現金同等物の増減額	179	371	
現金及び現金同等物の期首残高	357	537	
現金及び現金同等物の期末残高	537	909	

セグメント別業績概況



(百万円)

		2019年 2月期	2020年2月期	前年同期比 (%)	ポイント
飲食事業 居酒屋、レストラン等での 飲食サービスの提供	売上高	13,529	12,260	90.6	10月の大型台風による店舗休業の影響、不採算店舗や契約満了店舗の整理、新型コロナウイルスの影響などにより減収減益となったが、営業利益率は4.2%で前年並みを維持。
	営業利益	574	517	90.2	
不動産事業 不動産の賃貸・管理業務等	売上高	2,268	2,562	113.0	テナントビルの賃貸収入は引き続き堅調に推移し、「G-SEVENS刈谷」の売却等により増収増益。
	営業利益	249	460	184.6	
ブライダル事業 挙式・披露宴サービスの提供	売上高	658	764	116.1	前期のリニューアルにより婚礼件数は前期比135.4%と順調に増加し、売上高・利益ともに改善。
	営業利益	△19	4	-	
その他の事業 広告代理業、卸売業等	売上高	895	687	76.8	広告制作事業を再編し、飲食子会社の自社制作に切り替えたため、グループ内取引が減少。
	営業利益	33	△12	-	
調整額	売上高	△2,296	△2,064	-	
	営業利益	△888	△878	-	
連結財務諸表 計上額	売上高	15,056	14,210	94.4	
	営業利益	△51	91	-	



2. トピックス



売上高

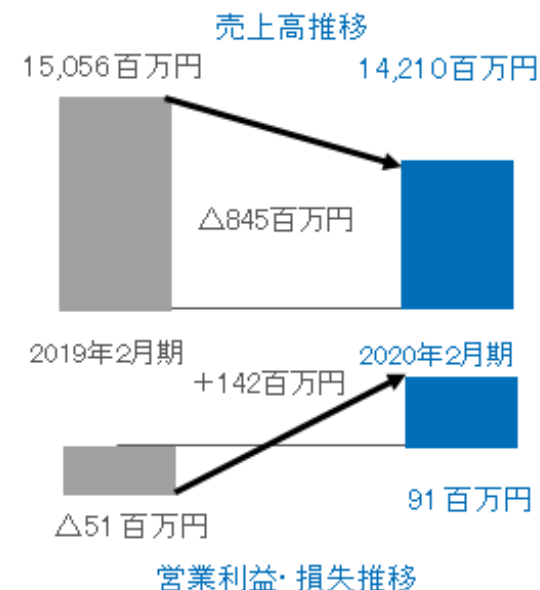
前期比
845 百万円減収

1 店舗整理による売上高の減少

リニア中央新幹線の工事による立ち退きや、契約期間満了による閉店、戦略的に進めてきたSCの撤退、不採算店舗の整理等による店舗数の減少で約654百万円の減収。

2 大型台風及び消費税増税、新型コロナウイルスの影響による売上高の減少

10月の台風19号の影響により、78店舗を休業をしたことにより売上高が減少。
10月以降は消費税増税の影響による減少。2月には新型コロナウイルスの影響により減少。



営業損益

前期比
142百万円改善

1 収益構造改革に着手

売上高の減少に対し、利益面では収益構造改革に着手し、組織のスリム化及び責任の明確化を図るとともに既存店の強化に取り組み、日本酒業態やカジュアル系九州業態へのリニューアルを推進

2 不動産事業においてテナントビル「G-SEVENS刈谷」を売却

既存店収益状況



全既存店売上高の対前年同期比



居酒屋業態既存店売上高の対前年同期比



		2019年											2020年2月期実績	
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月
居酒屋業態 (109店舗)	売上高前年同月比	92.4%	92.7%	95.2%	90.1%	96.5%	91.7%	91.8%	87.7%	95.9%	91.5%	101.5%	96.0%	95.0%
	来店客数前年同月比	95.7%	96.5%	98.4%	93.3%	98.9%	94.1%	94.8%	90.7%	99.0%	100.3%	102.6%	95.9%	96.7%
	客単価前年同月比	96.6%	96.2%	96.8%	96.5%	97.5%	97.5%	96.9%	96.6%	96.9%	91.2%	98.9%	100.1%	98.2%
レストラン業態 (8店舗)	売上高前年同月比	102.6%	105.0%	101.9%	101.6%	93.9%	99.2%	102.6%	88.7%	107.0%	107.9%	97.8%	103.6%	99.0%
	来店客数前年同月比	102.3%	100.3%	99.9%	101.5%	95.0%	99.6%	99.5%	91.2%	95.9%	96.9%	88.5%	92.8%	95.6%
	客単価前年同月比	100.3%	104.7%	102.0%	100.1%	98.8%	99.6%	103.1%	97.3%	111.6%	111.3%	110.6%	111.7%	103.5%
カフェ業態 (9店舗)	売上高前年同月比	123.1%	122.2%	107.8%	104.8%	98.9%	95.6%	87.6%	84.9%	83.8%	82.9%	97.8%	91.0%	93.1%
	来店客数前年同月比	119.0%	117.0%	102.9%	102.5%	102.1%	99.8%	87.8%	84.3%	86.1%	88.0%	102.6%	97.7%	94.7%
	客単価前年同月比	103.5%	104.5%	104.8%	102.2%	96.9%	95.8%	99.8%	100.7%	97.3%	94.2%	95.3%	93.1%	98.3%

※既存店基準: 開店日より24ヶ月を経過した店舗を対象としております。

日本酒業態・カジュアル系九州業態が好調



日本酒業態



	オープン日	前年度比
吟醸マグロ 金山	2016年5月26日	100.6%
吟醸マグロ 武蔵小杉	2018年10月11日	111.3%
光蔵 栄	2017年8月23日	100.0%
光蔵 名駅	2018年10月1日	117.1% ※1
光蔵 錦	2018年11月15日	103.3% ※2
チカイチ	2017年11月17日	119.9%

カジュアル系九州業態



	オープン日	前年度比
きじょうもん	2017年3月7日	99.8%
きばくもん	2017年3月16日	123.5%

※1 光蔵名駅は、2018年10月1日オープンのため、10月～2月の5か月分の比較

※2 光蔵錦は、2018年11月15日オープンのため、12月～2月の3か月分の比較

今期の出店・リニューアル



新規出店3店舗・フランチャイズ出店4店舗・リニューアル11店舗

3月

3月1日リニューアルオープン
北海道バル MOU MOU
愛知県豊田市

3月1日リニューアルオープン
吟醸マグロ豊田店
愛知県豊田市

3月1日リニューアルオープン
個室焼肉 頂
愛知県豊田市

3月7日新規オープン
日本酒×発酵 八光
京都市中京区

3月16日リニューアルオープン
月のうさぎ
埼玉県志木市

5月

5月24日リニューアルオープン
MOU MOU バル
静岡市葵区

3月1日リニューアルオープン
芋蔵 GIRI
愛知県豊田市

3月1日リニューアルオープン
牛タン酒場 金べこ
愛知県豊田市

3月5日オープン(FC)
博多かわ屋 京橋南口店
大阪市城東区

3月7日オープン(FC)
博多かわ屋 京都烏丸四条店
京都市中京区

6月

6月18日リニューアルオープン
Mou Mou Cafe 豊橋店
愛知県豊橋市

10月

10月25日オープン(FC)
博多かわ屋 南海なんば店
大阪市浪速区

11月

11月1日新規オープン
大治郎
スペイン バルセロナ

12月

12月3日オープン(FC)
博多かわ屋 すずきの店
札幌市中央区

12月3日新規オープン
博多かわ屋 名駅西口店
名古屋市中村区

2月

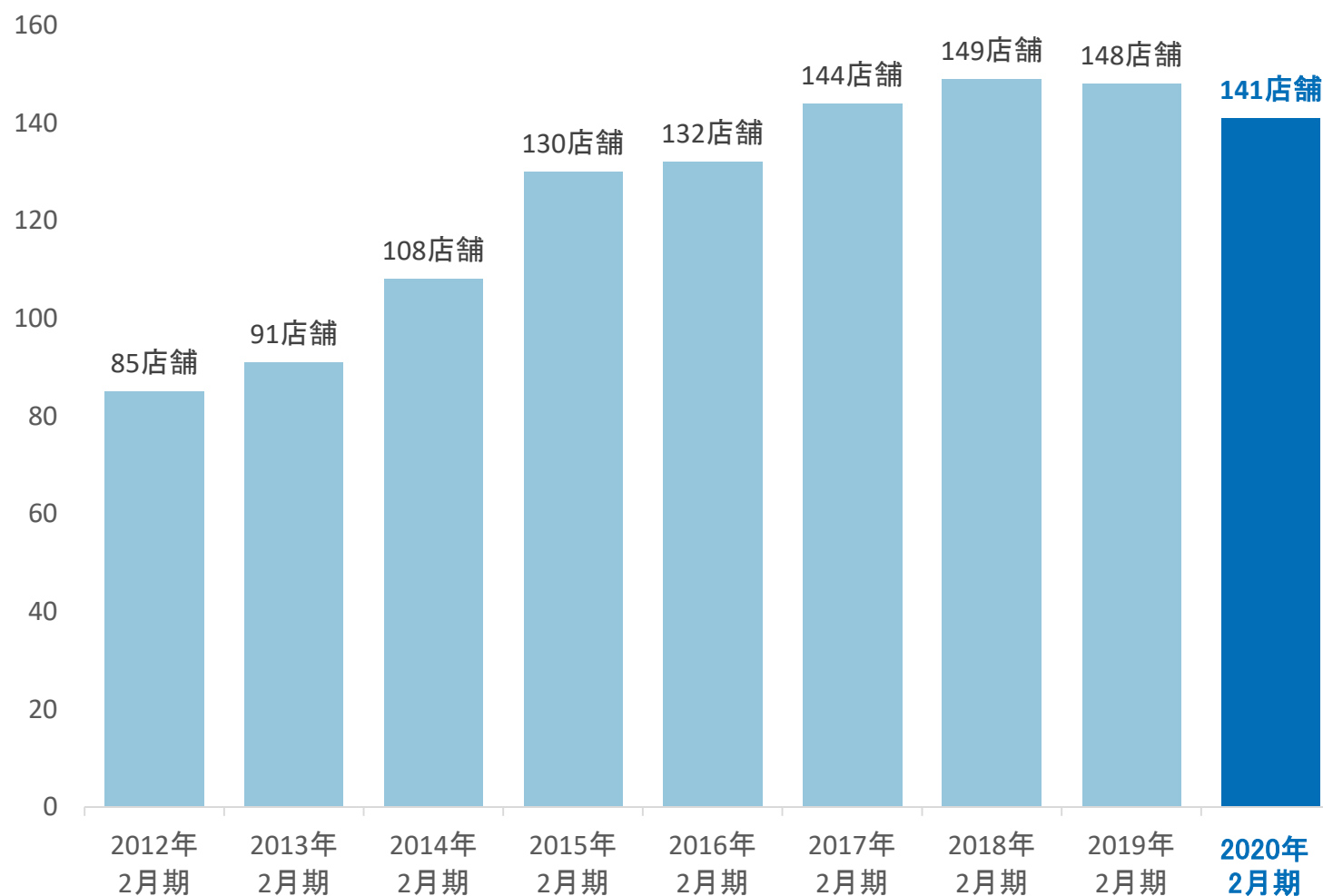
2月4日リニューアルオープン
きじょうもん 静岡呉服町店
静岡市葵区

2月18日リニューアルオープン
三枘三蔵 はなれ
仙台市青葉区

2月27日リニューアルオープン
きばくもん 名駅店
静岡市葵区

2020年2月期末時点で65業態、141店舗体制

業態を絞り込み73業態から65業態へ、総店舗数は7店舗減。





3. 今後の取り組み



錦に大規模商業施設(EXIT NISHIKI)をオープン予定



ビル3棟・飲食店を中心としたテナント40店舗の大規模商業施設をオープン予定
南北の道路まで貫いた横丁エリアで地域を活性化し新しい街づくりに貢献

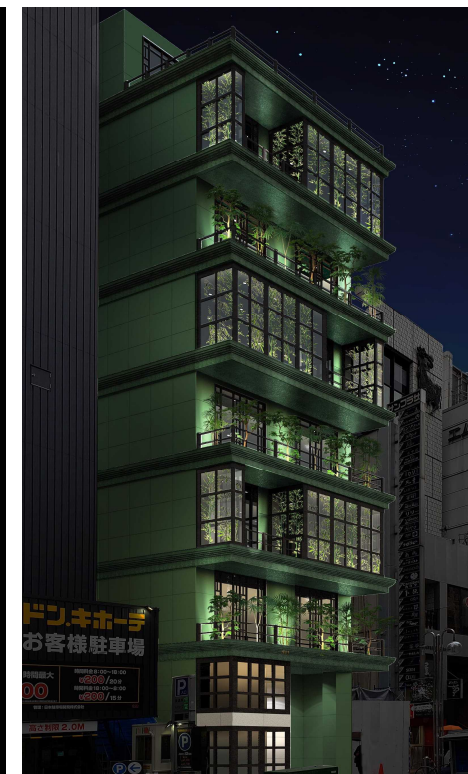


名古屋で一番の繁華街 栄の錦エリアで駅から歩いてすぐの好立地

名称: EXIT錦ビル
所在地: 名古屋市中区錦3丁目
敷地面積: 北・中棟/469.20 m²・南棟/104.50 m²
階数: 北・中棟/ 地下2階 地上9階
南棟/ 地下1階 地上



南北に3棟を突き抜ける高さ5m長さ70mの壮大な横丁エリア



2月

◆お客様、働くスタッフの安心・安全のために店内での感染防止策を徹底

1. 手指アルコール消毒液の設置、テーブル・イス・ドアノブ等の定期的な消毒
2. 店舗スタッフの検温等の体調管理・手洗い・うがい・咳エチケットの強化と徹底
3. お客様及び店舗スタッフの感染リスク低減のため営業時間短縮

3月

◆一部店舗で営業時間短縮及び臨時休業

全国規模での小中高の休校措置が発表
1日最大45店舗の曜日での臨時休業及び営業時間の短縮、
メニュー内容の絞り込みを実施

◆首都圏の直営店を休業

東京都知事の記者会見による不要不急の外出自粛要請
首都圏の直営店舗の2週間の臨時休業を実施

4月

◆直営全店を休業

政府による新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が発令
直営131店舗に休業を拡大し、休業期間を延長

新型コロナウイルス終息の時期は不透明
連結業績予想は、現時点では未定

【IRに関するお問い合わせ先】
株式会社ジェイグループホールディングス
管理本部 IR担当
TEL:052-243-0026

当資料は株式会社ジェイグループホールディングスが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。
複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や
債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。
また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計
画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。